



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE



令和7年5月15日

株式会社 中国銀行

岡山市令和7年度ゼロカーボン研究会運営業務の受託について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、備前グリーンエネルギー株式会社（備前市東片上39番6 代表取締役 武本 洋一）と共同で、岡山市から「令和7年度ゼロカーボン研究会運営業務」を受託しましたのでお知らせします。

当行は、「環境経営の促進」を重要課題の1つとして掲げ、地域やお取引先への脱炭素化を支援しています。今後も、自治体や事業者等と連携し、地域脱炭素の実現に貢献してまいります。

1. 業務名

令和7年度ゼロカーボン研究会運営業務委託

2. 業務期間

令和7年4月14日～令和8年2月28日

3. 受託者

備前グリーンエネルギー・中国銀行共同企業体

4. 事業内容

岡山市は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを宣言し、地域の関係者とゼロカーボン社会の実現に向けた具体的な取組みについて調査・研究をおこなう「ゼロカーボン研究会」を開催しています。

本業務では、地域の脱炭素に対する意識を高め、事業者の行動変容や自治体の事業創出等を促進することを目的に、以下の活動をおこないます。

① ゼロカーボン研究会の運営

地域の脱炭素化を進めていくうえで、有効な取組みにつながる内容について研究会を企画・運営するとともに、圏域事業者の交流・マッチングを促進する機会を創出。

② 共同事業創出支援

これまでの研究内容や新たな事例研究を基に、自治体による共同事業の創出に向けた具体的な支援を実施。

【ゼロカーボン研究会とは】

ゼロカーボン社会の実現に向けて、産学官が今後の各主体における具体的な取組みについて研究する場として、令和3年度から開催。岡山県内13市町で構成する岡山連携中枢都市圏構成市町[※]のほか、国（環境省中国四国地方環境事務所）、岡山県、倉敷市、事業者、大学等が参加し、各回に設定されたテーマに基づいて事例研究や意見交換をおこなう。

※岡山連携中枢都市圏構成市町：岡山市・津山市・玉野市・総社市・備前市・瀬戸内市・赤磐市・真庭市・和気町・早島町・久米南町・美咲町・吉備中央町

以 上